

資料 3-2

科学技術・学術審議会 研究計画・評価分科会
安全・安心科学技術委員会(第 27 回) H23. 6. 17

安全・安心を脅かす新たな要因（委員からの意見）

大分類	中分類	小分類
犯罪	犯罪・テロ	・交通機関を対象とするテロ ・重要施設を対象とするテロ ・銃器・刃物によるテロ ・爆発物によるテロ ・人を対象とするテロ ・放射性物質によるテロ ・生物兵器によるテロ ・化学兵器によるテロ ・殺人 ・暴行・傷害 ・性犯罪 ・強盗 ・誘拐 ・盗聴 ・詐欺 ・ストーカー行為 ・脅迫・恐喝 ・窃盗 ・放火 ・住居侵入 ・麻薬・覚醒剤 ・少年犯罪 ・カノト集団による犯罪 ・暴力団による犯罪 (岸委員) ・ <u>DV（ドメスティックバイオレンス）</u> ・ <u>幼児虐待</u> ・ <u>老人虐待</u>
	迷惑行為	・暴走族 ・変質者 ・プライバシーの侵害 ・悪質商法 ・いたずら電話
事故	交通事故	・交通事故（自動車事故）
	公共交通機関の事故	・列車事故 ・船舶事故 ・航空機事故
	火災	・建物火災 ・車両火災 ・山火事
	化学プラント等の工場事故	・爆発（製油所、ガスタンク、石油コンビナート等） ・有害物質漏洩（毒物、劇物、細菌等）
	原子力発電所の事故	・原子力施設の事故
	社会生活上の事故	・水の事故 ・山の事故 ・教育現場での事故 ・職場での事故 ・製品による事故
自然災害	地震・津波災害	・建築物倒壊、火災 ・ライフライン寸断 ・津波災害 ・PTSD（心的外傷後ストレス障害） ・ <u>液状化</u> ・ <u>物流停止</u> ・ <u>想定外の規模のものへの対応不適による被害</u> ・ <u>液状化現象</u> ・ <u>道路分断化</u> ・ <u>停電</u> (篠村委員) (岸委員)

	台風などの風水害	・河川氾濫、ため池決壊	・土砂災害
	火山災害	・溶岩、火砕流 ・降灰被害	・有毒ガス
	雪害	・雪崩災害	・降積雪による都市機能、 交通の障害
戦争	戦争		
	国際紛争		
	内乱		
サイバ ー空間 の問題	コンピュータ犯罪	・不正アクセス、なりすまし ・情報漏洩 ・情報の改ざん ・サービス妨害 ・不正取引、不正請求 ・誹謗中傷、脅迫	・サイバーテロ ・ウィルスによる攻撃 ・情報の破壊、消去 ・情報の不正取得 ・悪徳商法
	大規模なコンピ ュータ障害	・システム障害 ・通信障害 (篠村委員) ・金融機関の商取引の停止による経済の混乱 ・証券市場の停止による市場の混乱 ・インターネットの障害 ・携帯電話やIP電話等の障害 ・交通機関の混乱・停止 ・物流の停滞・停止および生産活動の混乱 ・ケーブルテレビの障害 (岸委員) ・想定外の情報量への対応不適による障害 ・チェーンメール等による通信障害 ・緊急時通信システム機能維持障害	・情報消失
健康問 題	病気	・生活習慣病 ・がん、腫瘍 ・心の病気 ・アレルギー ・中毒 ・遺伝性疾患 ・神経系の病気	・循環器系の病気 ・呼吸器系の病気 ・消化器系の病気 ・泌尿器系の病気 ・血液系の病気 ・内分泌系の病気 ・皮膚病
	新興・再興感染症	・新興感染症	・再興感染症
	子供の健康問題	・乳幼児の突然死	
	老化	・更年期障害 ・痴呆	・身体機能の低下
	医療事故	・医療事故 ・医療過誤	・説明責任不履行 ・薬害
		(篠村委員) ・ワクチンの副作用と安全性（特に、ポリオの生ワクチンに ついては、母親の心配が大きい）。 ・放射線や放射性物質の及ぼす、人体への直接の影響や間接 (大気や食品や水を通じて)の影響。短期の影響と、長期の	

社会不安	多面的な問題の噴出 パニック	(四ノ宮委員) ・断片的な知識 ・限られた対応手段 ・交通の分断や資源の枯渇
複合的要因	自然災害によるいっそうの経済悪化と政治不信の中で起きるテロや外国からの組織犯罪による急性アノミー	(青木委員) ・サイバーテロ、バイオテロ ・邦人拉致・誘拐 ・領空、領海侵犯 経済水域や大陸棚の主権的権利侵犯、領域紛争、国際的地位のいっそうの相対的低下 ・諦念、無気力、アノミー* *アノミー（英：仏：anomie）：社会の規範が弛緩・崩壊などすることによる、無規範状態や無規則状態を示す言葉。
経済問題	経済悪化	・不景気 ・倒産 ・解雇 ・金融機関の破綻 ・株安 ・国際競争力の低下
	経済不安定	・途上国との貿易の不安定性・為替の不安
政治・行政の問題	政治不信	・汚職 ・密室政治
	制度変更	・減反政策 ・国営事業民営化 ・確定拠出型年金への移行 ・ペイオフ解禁
	財政破綻	
	少子高齢化	
	危機対応能力の不足	(河本委員) ・災害、テロ等の危機事態発生時における情報対応能力の不足
	国際上の問題	(篠村委員) ・国際犯罪 ・国際的な経済・金融危機 ・非関税による貿易上の障壁 ・学術的な国際競争力の低下 ・国際条約制定における地位低下 ・知的所有権や商標権などの保護における国際問題 ・製造業のノウハウ等の海外流出
環境・エネルギー問題	地球環境汚染	・地球温暖化 ・オゾン層破壊 ・酸性雨 ・海洋汚染 ・森林破壊 ・砂漠化
	大気汚染・水質汚濁	・大気汚染 ・水質汚染
	室内環境汚染	・シックハウス ・電磁波漏洩
	化学物質汚染	・水銀汚染 ・PCB 汚染 ・ダイオキシン汚染 ・環境ホルモン汚染 (四ノ宮委員) ・種々の物質の解析と行政対応
	生物多様性	(篠村委員) ・生物多様性の減少

		・<u>遺伝子資源の減少</u> ・<u>侵略的外来生物の侵入</u> ・<u>生態系の人為的な攪乱</u> ・<u>緩和作用の減少</u> ・<u>文化的豊かさの減少</u>
	資源・エネルギー 問題	・電力不足 ・食料不足 ・水不足

安全・安心を脅かす新たな要因以外の意見

(村山委員)

- 1) 東日本大震災のような頻度の低い超大規模災害に備えて、科学技術分野にどれだけの投資をすべきなのか、
- 2) 災害に対応する科学技術は、従来のような最先端技術を追求すべきなのか（あるいは、ローテクであっても、すでに存在する技術の災害時における活用の可能性をつきつめた方が有効ではないのか)
- 3) 日本の「安全・安心」がらみの技術開発の重要性は変わらないが、開発の方向性を間違っていた可能性はないのか。(2と関係していますが、緊急時に強い、役立つ技術とはどのようなものなのか?という問題)